

鶴居村空き家ビジネス意見交換会(ワークショップ) 開催結果報告(令和4年2月)

【意見交換会(ワークショップ)の開催概要】

テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家ビジネスのアイデア ・空き家の課題、必要な取組み、期待することなど
周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・郵送による開催案内、参加申込票の送付(対象:村内事業者等) (令和3年8月26日(金)、発送) ・村HPへの開催案内、参加申込票の掲載 (令和3年9月2日(木)、掲載)
開催日時・会場	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年10月8日(金) 13:30~15:15 ・鶴居村役場2階 第1・2会議室
参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ・14名 (内訳:村内10名、村外4名)

【意見交換会(ワークショップ)の結果概要】

大分類	中分類	意見
空き家ビジネスのアイデア	売り込み先のアイデア	観光客、キャンピングカー利用者、バイク愛好家 長期滞在者、避暑・避寒のための滞在者 移住希望者、田舎暮らしを希望する人、鶴居村で起業したい人、夢を叶えたい人 住み替えを希望する村民 村外から通っている労働者 首都圏のワーケーション事業者
	サービス提供のアイデア	現況のまま空き家を販売する 空き家を解体して更地として販売する、土地や空間の広さを提供する DIY可能な戸建て住宅として空き家を賃貸する 賃料0円で空き家を賃貸する リノベーション住宅として空き家を賃貸、販売する リノベーション体験付きで空き家を販売する 空き家リノベコンテストを実施して空き家を販売する 移住体験ツアーで空き家を売り込む 空き家サブスクリプションビジネス(住み放題) 空き家を改装して飲食店を展開する 空き家相談、相続相談をビジネスとして展開する クラウドファンディングを活用した資金調達

大分類	中分類	意見
空き家ビジネスの アイデア (つづき)	用途のアイデア	別荘、ゲストハウス、コテージ、民泊施設 シェアハウス、ウィークリーマンション、マンスリーマンション 外国人労働者向け住宅、災害時住宅 コミュニティスペース、ギャラリー オフィス、工事現場事務所、コワーキングスペース 薪割り体験施設、草刈り体験施設 村民農園、体験農園 サイクルツーリズム拠点、バイクーズハウス、RVパーク 水耕栽培施設、特産品製造拠点
空き家ビジネスの 課題	利用して貰う上での 課題	鶴居を知ってもらい、住みたいと思って貰わなければ空き家は売れない 定住しない人に空き家の活用を委ねて良いのか 空き家までの道路、インフラが充分かつ健全か確認が必要 空き家情報の効果的な広告方法について検討が必要
	利用できない空き 家の課題	空き家の放置は防犯上好ましくない 利活用できない空き家は早く解体して欲しい
	空き家に関連する 課題	空き家だけでなく、空き地や景観の問題も考える必要がある 村が所有する公的住宅の空き家は払い下げてはどうか
空き家ビジネス展 開のために必要 な取組み	空き家情報の収集・ 活用	空き家とその所有者を探し、売れる状態にする空き家ハンターを育成する 空き家情報収集のために地域おこし協力隊を活用する 空き家リストを作成する、リストを役場HPで公開する 空き家所有者の情報や意向を官民で共有する仕組みの構築
	所有者への支援	空き家の状態に応じた対処方法や手続きを示す 空き家の行く末、家終いの方法を示す 売りたい人、使いたい人を繋ぐ仕組みや空き家相談窓口が必要
	利活用希望者への 支援	空き家購入補助金など、購入のハードルを下げる制度の創設 SNS等を利用した利活用希望者への効果的な情報提供が必要
	事業者等の連携	村内で空き家ビジネスチームを組成する 空き家を通じて村民も来訪者も楽しめる取組みが必要
	法令への適合	現行法令に適合する取組みとする必要がある 必要に応じて条例等の整備が必要
空き家ビジネスに 期待すること	ビジネスのリスク低 減	リノベーション費用やインフラ整備、更新費用に対する補助金 売買の諸経費に対する補助金 空き家を売る人に対する補助金
	村の課題解決	移住・定住の促進、交流人口の拡大 若者の雇用創出、リノベーションに対応できる職人の育成 空き家、空き店舗の利活用を通じた地域経済の活性化
	村の強みを活かす	林業との連携により村おこしに繋げる 管理不全な空き家を解消して「美しい村」の実現に繋げる 観光産業との連携により空き家を活用する

鶴居村における空き家ビジネス意見交換会の開催、 及びアンケート調査のご案内

日頃より、鶴居村の行政にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。
村では、本年度、「鶴居村空き家等対策計画」の策定作業を進めておりますが、この度、国土交通省補助事業採択団体・ほっかいどう空き家活用ネットワークと協力して、「鶴居村における空き家ビジネス意見交換会」を開催することといたしました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えないなかのご案内となり大変恐縮ですが、本紙下欄の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、返信用封筒にてお申し込みください。

また、併せて村内事業所等の皆様から、空き家・空き建物についてお聞きするアンケート調査を実施いたしますので別添の調査票にご回答いただき、返信用封筒にてご返信ください。村内の空き家・空き建物を利活用していくため、皆様より広く意見を伺いたいと思っておりますので、是非ともご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年8月

鶴居村企画財政課むらづくり推進係
ほっかいどう空き家活用ネットワーク

◇◇◇空き家ビジネス意見交換会◇◇◇

日時：令和3年10月8日(金) 13:30～

会場：鶴居村鶴居西1丁目1番地

鶴居村総合センター 1階 多目的ホール

●不明な点や疑問点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

鶴居村企画財政課むらづくり推進係

TEL：0154-64-2112

担当：和田、堀尾

ほっかいどう空き家活用ネットワーク（国土交通省補助事業採択団体）

TEL：011-706-1117

FAX：011-706-1137

担当：服部、堀田



本相談会は、国交省「令和3年度 住宅市場を活用した空き家対策モデル事業」にて実施しています。

— — — — — キ リ ト リ — — — — —

鶴居村空き家ビジネス意見交換会参加申込書

事業所名（屋号）	
参加者役職・氏名	
ご連絡先 TEL/FAX	
E-mail	